



DOW BUILDING SCIENCE

**'TORAY'**

A DOW and TORAY Joint Venture

ダウ・東レ株式会社

# 土木用シリコーンシーリング材 道路地覆・高欄、鉄道高架用



## 用途

道路地覆・高欄のシーリング、高架橋・擁壁等の各種目地、各種現場打ちコンクリートの打継、誘発目地・各種土木用コンクリート製品の目地、接合部シール。

## 特長

シリコーンシーリング材なので耐久性・耐候性に優れます。JIS A 5758耐久性区分の9030(1成分形)、10030(2成分形)適合品です。アルコールタイプで、コンクリートをはじめ、金属、プラスチック、ガラス等広範囲の基材に対して優れた接着性を示します。

シリコーンシーリング材は、ウレタンシーリング材、変成シリコーンシーリング材に比べて、非常に優れた耐久性、耐候性を示し、補修頻度の低減に寄与します。

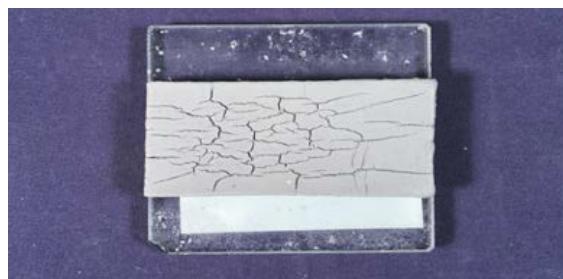
## シリコーンシーラントの耐候性

DOWSIL™ SE 990 INFRA WOM×10,000時間



ひび割れ等は認められなかった  
DOWSIL™ SE 990 INFRAはシリコーンシーラントであるため耐候性が良い

変成シリコーン WOM×10,000時間



シリコーンシーラントではないため、耐候性が悪い

	DOWSIL™ SE 960	DOWSIL™ SE 990 INFRA
タイプ	シリコーンシーリング材	シリコーンシーリング材
成分数	1成分形	2成分形
パッケージ、梱包	330ml カートリッジ、10本／箱	4L ベール缶、2缶／箱
硬化タイプ	アルコール型	アルコール型
耐久性区分	JIS A 5758 9030	JIS A 5758 10030
色	ブラック グレー、ライトグレー2 ホワイト	ブラック グレー、ライトグレー
適合規格	JIS A 5758 G25HM 9030 (SR-1) JSIA F☆☆☆☆ JWWA K161-2017 (溶出試験) 資機材等の材質に関する試験 (平成12年厚生労働省令第45号)	JIS A 5758 G-F-25LM (SR-2-10030) JSIA F☆☆☆☆ JWWA K 161:2017 (溶出試験) 資機材等の材質に関する試験 (厚生労働省令第45号)
特長	硬化途上のムーブメントによる表面クラックが発生しにくい製品です。	冬季-夏季通じて一定のワーキングタイムが取れます。低温硬化性に優れ、冬季-夏季通じて硬化時間が安定しており、硬化促進剤・硬化抑制剤が不要です。
試験項目	試験方法	
密度	JIS K 6249	1.47
硬さ	JIS K 6249	34
タックフリー	JIS A 1439	10分
可使時間	JIS A 1439	— 5°C: 3.5時間 23°C: 4.0時間 35°C: 3.5時間
引張接着性試験 50% 引張応力 最大引張応力 最大荷重時の伸び	JIS A 1439	0.52 N/mm <sup>2</sup> (高モジュラス) 1.71 N/mm <sup>2</sup> 466% 0.15 N/mm <sup>2</sup> (低モジュラス) 0.62 N/mm <sup>2</sup> 638%
適用プライマー		
コンクリート		Primer-B
金属・ガラス・プラスチック		Primer-D3(RF)
		PR-9900

## プライマー

	外観	粘度	固形分	乾燥時間	溶剤	比重	標準塗布量	荷姿
Primer-B	淡黄色液体	146cP (23°C)	42%	60分以上(23°C)	キシレン、シクロヘキサン	0.98	100 g/m <sup>2</sup>	250g缶 6缶／ケース
Primer-D3(RF)	透明液体	5cP (25°C)	5%	30分以上(23°C)	ノルマルヘキサン、イソプロピルコール	0.69	38 g/m <sup>2</sup>	250g缶 6缶／ケース
PR-9900	透明液体	5cP (25°C)	8.3%	30分(23°C) 60分以上(5°C)	ノルマルヘキサン	0.69	20 g/m <sup>2</sup>	250g缶 6缶／ケース

## 使用上の注意

- DOWSIL™ SE 990 INFRA Fシーラントは真空脱泡ドラム回転式混合機を必ずご使用ください。ベース、キャタリストに別梱包のDOWSIL™ SE 990カラーマスターを必ず加えてご使用ください。
- DOWSIL™ PR-9900をご使用の場合、DOWSIL™ PR-9900との接触により、DOWSIL™ SE 990 INFRA の硬化が進んでいくためヘラ仕上げ時間は短くなります。目地に打設後、30分以内にヘラ仕上げを行い、速やかにマスキングテープをはがしてください。
- 被着面は清浄かつ乾燥した状態でシーリング材を施工してください。
- 打設してから1日以内に雨掛かりると表面荒れ、硬化不良の原因となりますので、雨水が掛からないように養生してください。
- 硬化中に目地に大きな動きが加わると、表面のシワや内部クラック等の欠陥を生じことがあります。
- 石目地、スレート目地等の外壁目地に使用した場合、目地周辺に汚染を生じことがあります。
- バックアップ材は発泡ポリエチレンなど、シリコンと接着しない材質をご使用ください。
- バックアップ材・防水シート等にEPT (EPDM)、クロロブレン系ゴムを使用される場合には、接触によりシーリング材が変質(接着不良、変色、軟化)することがあります。事前確認を推奨します。
- 未硬化、硬化途上のオキシム型シーリング材を打ち継ぐと変色しますのでご注意ください。未硬化、硬化途上の本シーリング材にオキシム型シーリング材を打ち継ぐと変色しますのでご注意ください。
- 被着材の表面温度が50°C以上の場合には使用しないでください。
- 深目地の場合、内部クラックや変色が発生する可能性があります。目地深さDと目地幅Wの比D/W = 1.0以下になるようにしてください。施工後は十分な硬化養生を実施してください。バックアップ材には連続気泡のバックアップ材を使用することを推奨します。
- 高温に連続してさらされる用途には不適です。(上限目安:120°C)



地覆部コンクリートジョイント

イメージ: dow\_40963294101

## 使用上の注意

使用に際し必要な安全情報は本データシートには記載されていません。ご使用の前に、安全データシート(SDS)及び、パッケージ又はパッケージのラベルに表示されている注意書きをよく読んで、使用上の安全をはかって下さい。安全データシート(SDS)はウェブサイト、[www.dow.com/ja-jp](http://www.dow.com/ja-jp) にアクセスしてお求めいただけます。さらに、代理店または担当営業にご依頼いただいても結構です。

免責事項: 使用条件や適用法令は場所によって異なり、また、時の経過により変更される場合がありますので、お客様におかれましては、本書記載の製品及び情報がお客様の使用(用途)に適しているかどうかを判断し、お客様の作業現場及び廃棄について、適用法令の遵守を確実にする責任があります。また、弊社又はその他の者が所有する特許権の侵害がないことを表明・保証するものではありません。本書記載の製品は、ダウが事業展開する特定の地域で販売あるいは使用できない場合があり、紹介された内容に関しては、特定の国での使用(用途)が承認されていない場合があります。「ダウ」又は「弊社」への言及は、特に明記しない限り、お客様に製品を販売するダウの法人を意味します。商品適格性又は特定目的のための適合性についての默示的保証はすべて明示的に除外され、保証するものではありません。

©TM: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標

DOW TORAYの商標のTORAYの部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。

© 2023 The Dow Chemical Company. All rights reserved.

2000024826-6835

Form No. 63-7160-42-1123 S2D